

## 財務諸表に対する注記(法人全体)

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項なし

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法（定額法）
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物・構築物・機械装置・車両運搬具並びに器具備品－定額法
- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

### 3. 重要な会計方針の変更

- (1) 当法人は、当事業年度より平成23年7月27日をもって改正された「社会法人会計基準に準拠して計算書類の作成及び表示をしております。
- (2) 「社会福祉法人会計基準」への移行時の取扱い1の(2)の規定に従い、計算書類の前年度の数値の記載はしていません。

### 4. 法人で採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員退職共済制度及び中小企業退職金共済制度によるものです。

### 5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっております。

(1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)

(2) 事業区分別内訳表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)

当法人では収益事業を行っていないため、作成していません。

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表

(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

当法人では一つの拠点において事業を行っているため、作成していません。

(4) 拠点区分別財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

(当該施設で一体的に実施されている公益事業については、当該施設の拠点区分に含めて会計を処理しております。)

特別養護老人ホーム 瑞祥苑 拠点(社会福祉事業)

本部  
 特別養護老人ホーム瑞祥苑  
 瑞祥苑ショートステイ  
 瑞祥苑デイサービスセンター  
 介護予防・日常生活支援総合事業  
 居宅介護支援事業  
 老人介護支援センター

## 6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	394,726,239	0	0	394,726,239
建物	321,938,804	0	21,150,721	300,788,083
合 計	716,665,043	0	21,150,721	695,514,322

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し  
 該当事項なし

8. 担保に供している資産  
 該当事項なし

## 9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)	394,726,239	0	394,726,239
建物(基本財産)	879,268,136	578,480,053	300,788,083
土地	3	0	3
建物	11,973,000	3,292,575	8,680,425
建物(付属設備)	5,750,833	883,782	4,867,051
構築物	29,753,058	22,701,967	7,051,091
機械・装置	5,369,250	4,098,621	1,270,629
車両運搬具	3,321,250	600,868	2,720,382
器具・備品	67,238,864	60,902,958	6,335,906
無形リース資産	3,742,200	3,243,240	498,960
合 計	1,401,142,833	674,204,064	726,938,769

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	52,716,748	0	52,716,748
合 計	52,716,748	0	52,716,748

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当事項なし			
合 計			

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当事項なし

14. 重要な後発事象

該当事項なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当事項なし